

日本鉱物科学会 平成25年度総会 記事

日時：平成26年9月18日（木）8:50～10:00

会場：熊本大学 黒髪北キャンパス C棟3階C301

一、議長選出

三宅 亮会員（京都大学）が指名され、満場一致で承認された。

一、定足数の確認

庶務幹事より出席者63名と有効委任状90通（ハガキ33通+WEB委任状57通）の総数153名が会則第19条の定足数（96人以上）を満たすことが報告され、総会の成立が確認された。

一、黙祷

物故会員（3名）

大庭 昇永年会員，西澤徳雄永年会員，鹿園直建シニア会員

一、報告及び承認事項

1. 平成25年度事業報告

1) 会員報告

佐藤会員幹事より以下の会員動静について説明があった。
会員合計951名（一般正会員671名，シニア会員148名，学生正会員85名，永年会員41名，名誉会員6名）。賛助会員11件，購読会員57件（28団体，29書店），海外書店直送1件，国内交換寄贈13件，海外交換機増87件，総計1,120件（9月17日現在）。なお，今年度は17名の減少である。

2) 広報報告

伴広報幹事より，会員へのML送信について，学会事務連絡，公募案内，関連学会案内などを46回実施したこと，地球惑星連合大会の鉱物科学会ブース展示を充実させ，スタンプラリー参加，連合大会トップページへの学会ロゴ掲載をしたこと，学会HPの一部改訂を行ったことが報告された。

3) 渉外報告

本学会会員執筆書籍の展示について，現在までに26冊が寄贈され，日本地球惑星科学連合大会の鉱物科学会ブースと日本鉱物科学会年会にて会員書籍展示を行ったこと，鉱物科学の教科書執筆の状況について，目次及び想定執筆者の案がまとまりつつあることが報告された。

4) 和文誌編集報告

赤坂和文誌編集幹事より，以下の「岩石鉱物科学」誌の編集・発行状況と編集委員会状況について報告があった。

- 平成25年度発行岩石鉱物科学42巻5号(9月)～43巻4号(7月)の掲載件数と頁数は次の通り。
原著論文4件 54p，総説4件56p，資料・解説9件62p，新刊紹介5件 3p，ニュース（他学会案内，教官公募等）1.5p，投稿規定 6p，学会記事（評議員会・総会議事録，連合ニュース等）26.5p，2014年会案内・プログラム 28p，総目次 2p，広告12件 6p，白頁 3p，合計248頁。
- 発行，編集状況：43巻4号（7月号）8月28日冊子発送，電子ジャーナル8月30日公開済み。43巻5号（9月号）受理論文2編（うち1編早期公開中，1編印刷中）。現在査読中論文：5編。その内受理予定0編。
- 編集委員長，委員の交代予定。

5) 英文誌編集報告

平島英文誌編集幹事より，以下の「JMPS」誌の編集・発行状況

と編集委員会状況について報告があった。

- 平成25年度 JMPS108巻5号(10月)～109巻4号(8月)の掲載件数と頁数は6号分で次の通り。Article 20件 227p，Letter 17件93p，Editorial 1p，投稿規定5p，Index 4p，Contents 4p，白頁2p，合計336頁。
- 109巻4号(8月)電子ジャーナル8月25日公開，冊子8月28日発送済み。109巻5号(10月)原著論文3編（1編印刷中，2編印刷確認中）。
- 2013年JMPSインパクトファクター0.656（昨年0.589）。
- 「JMPS学生論文賞」と「ページチャージ割引クーポン」について

6) 行事報告

黒澤行事幹事より，日本鉱物科学会2014年年会・総会は2014年9月17日(水)～18日(金)の間，熊本大学黒髪北キャンパスで行われていること，日本地球惑星科学連合2015年大会は2015年5月24日(日)～5月28日(金)の間，幕張メッセで行われること，日本鉱物科学会2015年年会・総会は2015年9月26日(土)～28日(月)に東京大学において開催される予定であることの報告があった。追記：（10月6日に小暮2015年年会LOC委員長から大学の都合で1日早まる可能性があると連絡があり現在日程調整中）

7) 庶務報告

永井庶務幹事より，会員へのメールによる意見聴取，評議員会メール会議，意見聴取など，地惑連合関連事項，後援・共催・協賛事項について報告があった。また，法人化問題について，2013年10月に学術会議公開シンポジウム：一学協会の新公益法人法への対応の現状と展望へ副会長が出席したこと，2014年4月に専門の公認会計事務所(東京)で会長，副会長，会計幹事が説明を受けたことの報告があった。

8) Elements報告

井上Elements幹事より，Elements 2014年No.1～No.5 Elements Society Newsに掲載するJMPSページの内容紹介があった。

9) 将来企画委員会報告

小山内委員長より，若手会員増対策と，法人化について継続審議してきたことが報告された。

1 0) 特務幹事(法人化対策担当)報告

士山特務幹事から，将来企画委員会および評議員会での審議について説明があり，以下のような結論を得たことが報告された（詳細は，第3回評議員会議事録参照）。

- コンプライアンス（責任の明確化，財産の保有，会計処理の透明性）の高い団体として運営していくため，日本鉱物科学会は法人化（一般社団法人（非営利型））を目指す。
- 法人化への移行については，費用や事務手続きも含めて大きな問題はない。
- 法人の具体的な組織や制度については，組織，会員制度，会計制度など様々な検討課題が存在する。
- 「自由で，会員が運営に参加でき，運営が楽」という基本方針を目指し，新たな「法人化準備WG」を設置してより今後詳細な検討を行う。
- 多くの会員の意見を聞き，最終判断を行う。
- 法人化の時期としては当初予定の2015年9月には，必ずしもこだわらない。

1 1) 特務幹事(会員増対策担当)報告

片山特務幹事から，昨年から懸案の1)海外渡航支援1件，2)国内学会参加費補助2件について，検討してきたが，今回は海外渡航支援に絞り，研究発表優秀賞ガイドラインとして基準を作成し，来年度の年会から実施する予定であることが報告された。

2. 平成25年度会計決算報告
中村会計幹事より決算報告(表1, 表2)がなされた。
 3. 会計監査報告と承認
加々島会計監査委員より上記決算について監査報告がなされ、承認された。
 4. 次期会長・副会長・評議員選挙結果報告
外田選挙管理委員より以下の選挙結果報告がされた。
会 長:小山内 康人(任期2年:平成26年9月18日総会終了後
～平成28年総会終了まで)
副会長:土山 明(任期2年:平成26年9月18日総会終了後
～平成28年総会終了まで)
評議員 10名:任期3年(平成26年9月18日総会直後
～平成29年総会終了時まで)
阿部なつ江, 井上 徹, 上原誠一郎, 黒澤 正紀, 小暮敏博,
下林典正, 高澤栄一, 土谷信高, 長瀬敏郎, 中村美千彦
(五十音順)
今回, 任期1年を残し2名の欠員が生じたため選挙内規の13項,
14項に従って以下のように, 次点者と次々点者が評議員として
補充され, 次々々点者が次点者となる。
<次点> 永井隆哉(任期1年:平成26年9月18日総会終了後
～平成27年総会終了まで)
<次々点> 杉山和正(任期1年:平成26年9月18日総会終了後
～平成27年総会終了まで)
<次々次点> 石川正弘
投票集計詳細: 投票数: 243(WEB 219+郵送 24)
有効投票数 222, 無効投票 21
立会人: 海田博司(正会員, 所属: 国立極地研究所)
4. その他
奥山教育普及委員会委員長からJpGU教育検討委員会について
報告があり特にH24年度より実施の学習指導要領のもと, 高等
学校地学履修者が旧課程の約7%からH26年度は約25%に著し
く増加したことが報告された。
- 一 審議事項
 1. 平成26年度事業計画
村上会長より, 平成26年度事業計画として学会誌編集事業行
事事業, 年会・総会の開催, 各賞の表彰事業について説明が
なされた。
 2. 平成26年度予算案
中村会計幹事より予算案(表3, 表4)について説明があり,
満場一致で承認された。
 - 3 法人化について
村上会長より第3回評議員会での審議結論について再度説明
があり, 新たな「法人化準備WG委員会」を設置し, 法人化を
目指す方向で更に検討していくことが承認された。
 - 一 日本鉱物科学会賞授与
永井庶務幹事(鍵選考委員会委員長代理)より選考結果が報
告され, 村上会長より第11回受賞者として木村 眞会員, 第
12回受賞者として土屋 卓会員に賞状と記念品が授与された。
 - 一 渡邊萬次郎賞授与
吉朝選考委員会副委員長より選考結果が報告され, 村上会長
より第30回受賞者として蟹澤聰史会員に賞状とメダルが授与
された。
 - 一 日本鉱物科学会論文賞授与
片山選考委員会委員長より選考結果が報告され, 村上会長よ
り第14回受賞者として中村佳博会員, 赤井純治会員, 第15回
受賞者として遠藤俊祐会員, Simon R. WALLIS会員に賞状と記
念品が授与された。
 - 一 日本鉱物科学会研究奨励賞授与
角替選考委員会委員長より選考結果が報告され, 村上会長よ
り第13回受賞者として佐久間 博会員, 第14回受賞者として齊
藤 哲会員, 第15回受賞者として横山 正会員に賞状と記念
品が授与された。
 - 一 日本鉱物科学会応用鉱物科学賞授与
赤坂選考委員会委員長より選考結果が報告され, 村上会長よ
り第7回受賞者として門馬綱一会員に賞状と記念品が授与さ
れた。
 - 一 櫻井賞授与
松原聰選考委員長より選考結果が報告され, 村上会長より第
41回受賞者として浜根大輔会員に賞状と記念品が授与された。
 - 一 日本鉱物科学会ポスター研究発表最優秀賞授与
黒澤正紀行事幹事より報告された選考結果に基づき, 村上会
長より第29回受賞者として櫻井 萌会員, 第30回受賞者として
東野文子に賞状が授与された。
 - 一 日本鉱物科学会ポスター研究発表優秀賞授与
黒澤正紀行事幹事より報告された選考結果に基づき, 村上会
長より第31回受賞者として吉田 健太会員, 第32回受賞者とし
て針生 剛会員, 第33回受賞者として丸山玄太会員に賞状が
授与された。